

施策番号	1001		
施策名	産業として魅力ある農林業の構築と担い手の育成		
概要	農林業経営の安定と向上に向けた取組や他産業との連携を行うとともに、市内農林産物に関する市民の理解を深め、地産地消を推進する。また、職業としての農林業の魅力を啓発し、担い手の育成を図る。		
担当局・部室	産業観光局・農林振興室	共管局・部室	
上位政策	10 農林業		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市農林行政基本方針		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		28年度	29年度	30年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウェイト
1	農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者数(人)	a	a	205	221	234	94.4%	a	1.00
2	林業労働者数(人)	b	c	166	121	319	37.9%	d	1.00
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	b	客観指標総合評価				b	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		28年度	29年度	30年度回答					
				そう思う	どちらかと言う とそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう 思わない	そう思わ ない	有効回答 者数
1	京都の農林業が魅力を増し、後継者や新たな担い手が育っている。	d	d	4 1.0%	31 7.5%	182 44.0%	132 31.9%	65 15.7%	414
2	-	-	-						
3	-	-	-						
4	-	-	-						
5	-	-	-						
		d	d	市民生活実感調査総合評価					d

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

C	施策の目的がそこそこ達成されている					29 年度	C
	重み付け	☒ 客観指標	b	☐ 市民の実感	d		
	(重み付けの理由) 農林業に従事しない市民や農林業に関心のない市民にとっては、実感しにくい施策であり、客観指標評価を重視して評価することが妥当であると考えられる						
(原因分析) 客観指標総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。					28 年度	B	
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 ☐ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 ☒ c評価以下であり、次の原因が考えられる。 ・産業として、農林業者等への支援を主体とした事業を行っていたため、消費者である市民への発信が不足していたことから、市民生活において施策の達成度が実感されず、d評価となったと考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		30年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		29年度 決算額	30年度 予算額		
1	担い手育成支援事業	38,153	37,604	普通	産業観光局
2	水田農業構造改革対策事業（米の生産調整対策）	35,412	31,226	良い	産業観光局
3	有害鳥獣被害防止対策事業	23,712	22,171	かなり良い	産業観光局
4	農林畜水産業金融対策	32,070	54,028	悪い	産業観光局
5	農業改良	11,740	0	普通	産業観光局
6	都市農業生産振興対策	21,986	35,387	良い	産業観光局
7	畜産振興	2,787	1,596	良い	産業観光局
8	水産増殖	22,217	25,340	良い	産業観光局
9	森林整備事業	123,081	131,673	普通	産業観光局
10	林業担い手対策事業	11,817	11,991	良い	産業観光局
11	林業・木材産業構造改革事業	3,435	2,611	良い	産業観光局
12	新規就農総合支援事業	75,529	81,355	良い	産業観光局
13	京北農林業地域活性化促進事業	18,473	18,012	普通	産業観光局
14	京都京北未来かがやきビジョンの推進～京都“悠久の灯”プロジェクトの推進	3,382	1,763	普通	産業観光局
15	木のあるまちづくりの推進～京都市内産木材の情報発信強化～	19,570	19,025	普通	産業観光局
16	総合獣害対策事業	106,767	111,491	かなり良い	産業観光局
17	災害に強い森づくりの推進～集中的な森林整備に向けた新たな仕組みづくり～	10,748	0	良い	産業観光局
18	京都らしい森づくりの推進～北部山間地域活性化プロジェクト～	18,192	14,979	良い	産業観光局
19	京都らしい森づくりの推進～京都竹林再生・魅力発信事業～	0	5,790	－	産業観光局
20	大規模集約型林業モデル事業	0	34,328	－	産業観光局
21	地域特産物需要拡大センター（ウッディー京北）	10,609	26,565	－	産業観光局
22	京都市宇津峡公園	2,157	755	－	産業観光局
23	京北森林公園運営管理	3,786	13,784	－	産業観光局
24	森林文化交流センター	8,416	9,151	－	産業観光局
25	京都らしい森づくりの推進～京都竹の里再生モデル事業～	10,498	0	－	産業観光局
26	新規就農者育成・定住促進事業（「京都京北未来かがやきビジョン」の推進）	0	295,976	－	産業観光局
27	「京の花」産業振興戦略の推進～京の花文化の継承～	10,559	0	－	産業観光局
28	京都京北未来かがやきビジョンの推進～京北京野菜生産応援事業～	21,378	0	－	産業観光局
29	林道等整備事業	27,770	50,424	－	産業観光局
30	木のあるまちづくりの推進～マンガ・アニメ・映画を活用した市内産木材普及モデル事業～	0	26,603	－	産業観光局

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・生産者と消費者が互いに顔が見える関係の構築、市内産農林産物に関する市民への情報提供、農林業と他産業との連携や6次産業化、担い手への森林施業の集約化など、生産・流通・消費を通じた対策を講じること、農林業経営の安定化を図り、更なる農林業の振興を進める。

・作業効率の向上及び収益性の高い品目への転換等による、農林業経営の安定化を図り、職業として魅力を感じてもらえる農林業を再構築する。また、林業労働者に対しては、路網整備や機械化等への支援による労働環境の向上を図るとともに、新規就農者に対しては、資金的支援のほか、新規就農サポーターによる支援などの総合的な支援により、多様な担い手の育成に取り組む。

施策名	1001	産業として魅力ある農林業の構築と担い手の育成						
指標名	農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者数（人）							
担当課	農政企画課		連絡先	2 2 2－3 3 5 1				
1 指標の説明								
農業経営基盤強化促進法に基づき、本市が認定した効率的で安定した農業経営を目指す農業者の人数								
2 指標の意味								
農林業の活性化に向けた農業の担い手への支援状況を示す指標				3 算出方法・出典等				
				出典：事業担当課調べ				
4 数値								
	前回数値	最新数値	推移	目標値			達成度	
	28年度	29年度		数値	根拠			
数値	205	221	16人増	234	京都市農林行政基本方針の目標達成のために当年度達成すべき数値＝平成21年度現況値（168人）と京都市農林行政基本方針の目標数値（平成31年度250人）から各年度の目標数値を算出		94.4%	
	全国順位	中長期目標			備考			
		数値	目標年次	達成度				根拠
数値		250	31年度	88.4%				京都市農林行政基本方針
5 評価基準								
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満				6 基準説明				
				当該指標については、社会経済情勢及び自然環境条件の影響度が高いことから、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。				
7 評価結果								
28		29		30				
a		a		a				

指標名	林業労働者数（人）							
担当課	林業振興課		連絡先	2 2 2－3 3 4 6				
1 指標の説明								
年間に30日以上林業労働に従事する者の人数								
2 指標の意味								
農林業の活性化に向けた林業の担い手への支援状況を示す指標				3 算出方法・出典等				
				出典：京都府林業統計				
4 数値								
	前回数値	最新数値	推移	目標値			達成度	
	27年度	28年度		数値	根拠			
数値	166	121	45人減	319	京都市農林行政基本方針の目標達成のために当年度達成すべき数値＝平成19年度現況値（224人）と京都市農林行政基本方針の目標数値（平成31年度350人）から各年度の目標数値を等差的に算出		37.9%	
	全国順位	中長期目標			備考	算定に用いるデータの収集期間の関係から、平成28年度値が最新となる。		
		数値	目標年次	達成度				根拠
数値		350	31年度	34.6%				京都市農林行政基本方針
5 評価基準								
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満				6 基準説明				
				当該指標については、社会経済情勢及び自然環境条件の影響度が高いことから、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。				
7 評価結果								
28		29		30				
b		c		d				